

令和4年8月10日 10:00

石川県金沢城調査研究所
担当者 加藤
直 通 223-9696

金沢城シンポジウム

「金沢城の御殿空間－江戸後期の二ノ丸御殿－」の開催について

- 1 趣 旨 金沢城調査研究事業の成果を踏まえて、これからの課題である「金沢城の御殿空間」をテーマとしてシンポジウムを開催し、金沢城の新たな価値と特徴を広く県内外に向けて発信します。
なお、シンポジウムは、城と庭の探究講座「金沢城大学」、いしかわ県民大学校教養講座を兼ねています。
- 2 日 時 令和4年10月8日（土）午後1時～午後5時
- 3 場 所 石川県文教会館ホール（金沢市尾山町10-5）
- 4 内 容 講演（建造物）、報告1・2（埋蔵文化財、絵図・文献）
パネルディスカッション
「金沢城の御殿空間－江戸後期の二ノ丸御殿－」
- 5 対 象 一般県民
- 6 参加方法 入場無料、事前申込必要（申込期間 9月16日（金）まで）
*応募者多数の場合、抽選とさせていただきます。
- 7 主 催 石川県・石川県教育委員会
- 8 そ の 他
 - ・37.5度以上の発熱や風邪の症状のある方の入場のご遠慮、マスクの着用、手洗いや手指の消毒など、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。
 - ・新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止または延期になることがあります。

※詳細については、別添チラシを御参照ください。

「二之御丸御殿御造管内装等覚及び見本・絵形」
(竹ノ間の釘隠) 金沢市立玉川図書館蔵



金沢城シンポジウム

金沢城の御殿空間

―江戸後期の二ノ丸御殿―

金沢城の中枢施設である「二ノ丸御殿」の特徴について、
建物の意匠や使われ方、庭や馬場、石垣ほかの周辺施設等、
多様な視点から探ります。

日時 令和4年10月8日(土)

午後1時から午後5時まで

会場 石川県文教会館ホール

金沢市尾山町10-5 電話076-262-7311



「二之御丸御殿御造管内装等覚及び見本・絵形」
(玄関・虎ノ間格天井の金具) 金沢市立玉川図書館蔵

「御城中巻分基絵図」(部分) 横山隆昭氏蔵

参加無料 (事前申込必要)

- 新型コロナウイルス感染症対策のため、事前申し込みとさせていただきます。
なお、感染状況によっては、中止または延期になることがあります。
- 入場時に検温いたします。発熱や風邪の症状がある方の入場はご遠慮いただきます。
マスクの常時着用と、館内設置の消毒液や手洗いなどで、こまめな手指の消毒をお願いいたします。

■主催 石川県 石川県教育委員会

■問い合わせ 石川県金沢城調査研究所

〒920-0918 金沢市尾山町10-5 TEL 076-223-9696 FAX 076-223-9697

E-mail kncastle@pref.ishikawa.lg.jp

URL <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/bunkazai/kanazawazyo/index.html>



金沢城の御殿空間 —江戸後期の二ノ丸御殿—

令和4年10月8日（土曜日）午後1時～午後5時



講演 「二ノ丸御殿の美と魅力」

麓 和善（名古屋工業大学名誉教授）

報告 1 「二ノ丸御殿の発掘調査」

滝川 重徳（石川県金沢城調査研究所）

報告 2 「二ノ丸御殿と城内儀礼」

石野 友康（石川県金沢城調査研究所）

パネルディスカッション 「金沢城の御殿空間 —江戸後期の二ノ丸御殿—」

コーディネーター 富田 和気夫（石川県金沢城調査研究所長）

【申込方法】

- 往復ハガキもしくは金沢城調査研究所ホームページ参加申込フォームからお申込みください。
- 往復ハガキの場合、下記記載例をご参照の上、石川県金沢城調査研究所あてにお送りください。
- 締切後、返信ハガキもしくは返信メールでご案内いたします。

*本シンポジウムは、令和4年度城と庭の探究講座「金沢城大学」「石川県民大学校教養講座」を兼ねていますが、お申込はシンポジウムのみとなります。
「金沢城大学」の受講もご希望の方は、石川県金沢城・兼六園管理事務所（076-234-3800）までお問い合わせください。

【申込期間】

令和4年9月16日（金）まで [当日消印有効]
応募者多数の場合には、抽選とさせていただきます。

【往復ハガキ記載例】

切手	920-0918	切手	郵便番号	シンポジウム 参加申込
石川県金沢城調査研究所 行	金沢市尾山町10-5	ご氏名	ご自宅住所	ご住所 (ふりがな) ご氏名 電話番号
	往信宛名面		返信宛名面	往信文面
	返信文面			

(何も記入しないでください)

